

大和園でママになりました。  
今のライフスタイルも幸せです。

working mother

私は大和園の  
仕事が好き



結婚しても、子供ができて、ずっと仕事を続けたいと思つていました。自分は大和園の自分は大和園のなにか？ 実際、お年寄りの方々を元気に安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。張感と多くのお年寄りの笑顔や優しさに、私も感動しています。結婚して、私の仕事は、お年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。すも、お年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。たか、お年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。るお年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。てか、お年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。れま、お年寄りの方々のために、安全な一日を過ごすのが、私の仕事です。う仕事や子育てに悩んだり、大和園が取り組んでくれます。毎日全力投球で仕事に取

今しかない  
時間を大切に  
しています



約2年の産休・育休をいただき、10日以上（年間121日）の休みがあるため、休日になると家族で遊園地や動物園などに行き、連休のお泊り旅行♪仕事以外の子供のことができない時間過ごし、仕事はできると思います。私生活にも充実した日々を送っています。感謝しています。

特別養護老人ホーム

主任 福田希和(34歳)





自分を成長させてくれる環境があります。

大和園に入職して感じたことは、周りに勤続年数が長く、経験や知識が豊富な先輩や上司の方が多いことです。

入職した当初は、自分にとって初めての介護の現場ということもあり、大きな不安も感じていました。でも、経験が豊富な先輩方に仕事を教えてもらえることで、安心して業務を覚えることができ、自分を成長させることもできました。現在は入職して4年が経ちましたが、活気のある介護現場で、経験豊富な先輩方と仕事ができることを誇りに感じています。

夫婦の時間をちゃんと持っています

休日が多いことで、プライベートの時間も充実させる事ができています。3日に1日は休みがある計算です。私は大和園で働き始めてから結婚をしたのですが、夫婦で旅行に出掛けたり、買い物に行ったりと二人の時間をちゃんと持つ事が出来ていて奥さんにも喜んでもらっています。自分的にはオンとオフをキッチリ区別して、リフレッシュできる時間は、一杯楽しむことで、仕事も頑張ろうという気持ちになることができます。

休みが多ければそれでよし、というわけではありませんが、しっかりと休日を持てるということが、大和園で長く働き続けたいという気持ちをより強めてくれました。



特別養護老人ホーム

中野泰介(28歳)





どんな方でも満足のいく介護を実践する自信、自らも楽しく介護を提供する自信があります。

平成7年に介護福祉士養成の専門学校を卒業後、右も左も分からぬまま、大和園に入職しました。

大和園では、たくさんのお年寄りとお会いする中で介護のあり方について多くの事を教わりました。重度者への介護、認知症高齢者への対応など、様々な分野と場所で、お年寄りの笑顔を求め、経験を重ねてきました。

大和園に飛び込んでから20年、駆け出しで自信の持てない介護をしていた自分が、特養、養護などの勤務を経て、今、ユニット型ショートステイ係を任される立場となりました。大和園には7つの事業所があり、異動によってスキルアップが図れ、経験の積み重ねが自信になり、自信を持った介護が信頼を生んだ成果かと思っています。

今は、一介護職員として、どんな方にも満足のいく介護を実践する自信、楽しく介護を提供する自信があります。係長としても、これまでの経験を活かして、職員育成、今後の超高齢社会に向けた新たな取り組みに力を注いでいます。そして、嬉しい事、辛い事、たくさんさんの経験を、仲間と共に感じ、これからは頑張っていきたいと思っています。



## ユニット型ショートステイ

係長 今井盛治(42歳)

一家の大黒柱としても・・・

26歳で結婚し、2人の子供がいます。仕事も一生懸命ですが、家族との時間も大切に、休みのときは旅行や野球観戦に行っています。子供が少年野球チームに入っているため、時間があれば、キャッチボールなどの練習に付き合っています。

自分の趣味は魚釣り、休日は職場の同僚と海や川へ出かけます。最近、子供と一緒に魚釣りへ出かけることも多くなり、楽しみも増えました。もともと体を動かすことが好きで、週1回、ソフトバレーをしていい汗を流しています。

いくら仕事で疲れても、家族で過ごす時間は楽しいし、家族との時間があるからこそ、仕事も頑張れます。また、どんな辛いことや苦しいことがあっても、家に帰れば自然と笑顔となります。家族あつての自分・・・本当に幸せです。



## 特別養護老人ホーム

若山旭(31歳)



『本当に利用者様一人一人と関わっているのか?そういう時間を作れているのか?』

今までは、介護の現場や病院の職場などで、日々慌ただしく仕事をしてきました。しかし、ある時、働く中で一つの疑問が湧きました。

『本当に利用者様一人一人と関わっているのか?そういう時間を作れているのか?』

こういう気持ちで働いていた最中、いくつかの施設見学を経て、大和園と出会いました。大和園は、施設を見学しているわずかな時間の中でも、ゆとりがあり落ち着いた雰囲気、何よりも職員が利用者様一人一人と関わりが持っていて、職員と利用者様の

関わりが家族のように温かく感じました。全体の雰囲気良さや、「利用者本位」を実践している現場にとっても魅力を感じました。

この時、自分の中で『大和園で働きたい』と強く思いが芽生えたのです。



## 寄り添うことの 大切さ

介護業務のひとつに「ホール見守り」というのがあります。転職前だと、ホール見守りと言うものの、常に雑務で動き回っていました。大和園では『利用者様に寄り添って、話をするなどして、一緒に時間を過ごすように』と言われます。

『こんなのにんびりしているのかな・・・?』と思っていました。ですが、すぐにそんな考えはなくなりました。ホールの見守りは、利用者様に安全な環境を提供すること、そして個々の関わりをする時間であることが理解できました。

たくさんの方のスタッフが協力しあうことで、利用者様との関係も職員同士の関係も深く強くなっているんだと感じます。

今は、転職したことで素敵な仲間にも恵まれて良かったと実感しながら、充実した毎日を送っています。

